

桜雲台



壮行式



夜間歩行



探究学習 H×ACT (ハクト)



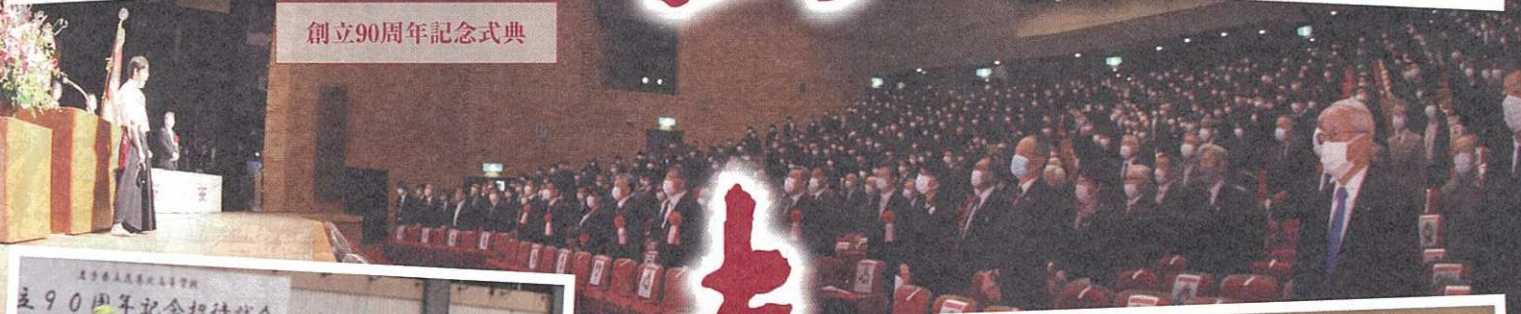
共通テスト 100日前集会



桜雲祭歓迎看板
~かつての体育祭マスコット
看板を模して~



剣道部 インターハイベスト8



創立90周年記念式典



招待試合 ハンドボール部



吹奏楽部記念定期演奏会



招待試合 剣道部



招待試合 野球部

第64号
 発行
 岩手県立花巻北高等学校
 桜雲同窓会事務局
 TEL 0198-23-4135 FAX 23-1354
<http://www2.iwate-ed.jp/hkn-h/>
 印刷 樹菊忠印刷



花高の次なる 百周年に向けて

桜雲同窓会長

佐藤 良介

桜雲同窓生の皆様には、令和三年の本校創立九十周年記念事業の実施に当りましては、温かいご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

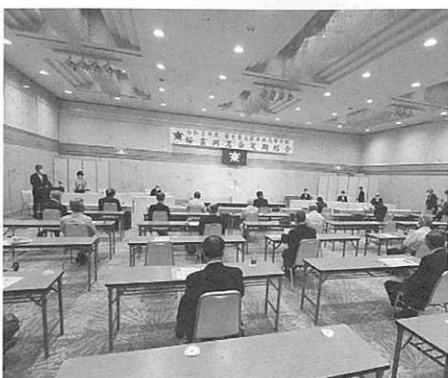
特にも記念行事協賛金につきましては、多大なるご芳志をお寄せ頂き、誠にありがとうございます。皆様の母校に寄せる熱い思い、母校愛の強さをひしひしと感じた次第であります。

長びくコロナ禍により、記念事業の実施も心配しておりましたが、十月二十三日花巻市文化会館において記念式典、記念講演を開催することができました。

新型コロナウイルス感染防止のため会場の人数制限もあり、大ホールに在校生、同窓生、保護者七五〇名の参加で開催致しました。札幌、東京、千葉、仙台から出席された同窓生もあり、九十年の歩みを振り返り、次なる百年に向けての母校の発展を期す、実りの多い式典、記念講演でした。しかし残念ながら、祝賀会は開催を中止せざるを得ませんでした。

当時、男子の旧制中学が、盛岡、一関、福岡、遠野、黒沢尻の五校しかなく、是非とも花巻に男子の中学校を創ろうという地域の熱意を結集して開校したのが、花巻町外十七ヶ町村学校組合立花巻中学校でした。以来九十年の歴史を刻み、卒業生も

二、〇九〇名を数える県下でも有数の伝統校になりました。



令和2年度桜雲同窓会一般会計収支決算書

令和2年6月1日～令和3年5月31日

＜収入の部＞				単位:円
項目	予算額A	決算額B	増減B-A	備考
繰越金	305,176	305,176	0	
入会費	3,400,000	3,316,000	△ 84,000	6,632件×500円
会費	500,000	949,000	449,000	30期、32期、41期、43期、50期、58期
寄付金	0	78,081	78,081	一関支部、一関支部長
雑収入	9,824	8,010	△ 1,814	名簿、利息等
合計	4,215,000	4,656,267	441,267	

＜支出の部＞				単位:円
項目	予算額A	決算額B	増減A-B	備考
事務費	45,000	45,000	0	事務局手当
総会費	100,000	57,214	42,786	広告掲載料
事業費	1,200,000	865,340	334,660	卒業証書ホルダー、支部活動補助、会報印刷、会報発送用封筒等
慶弔費	150,000	10,000	140,000	香典
会議費	150,000	63,786	86,214	役員会会議費
通信費	1,200,000	821,009	378,991	電話代、役員会・定期総会案内、会報送料、串電
旅費	600,000	0	600,000	支部総会開催無し
周年事業積立繰出金	500,000	500,000	0	
国際交流事業積立繰出金	0	0	0	派遣事業中止
雑費	50,000	35,800	14,200	各種広告代、名刺、インク
同窓会員名簿	200,000	200,000	0	同窓会員名簿購入費
予備費	20,000	0	20,000	
合計	4,215,000	2,598,149	1,616,851	

収入 支出 残高
¥4,656,267 - ¥2,598,149 = ¥2,058,118 残額は、次年度へ繰り越す。

令和3年度桜雲同窓会一般会計収支予算書

令和3年6月1日～令和4年5月31日

＜収入の部＞				単位:円
項目	前年度予算額B	本年度予算額A	増減A-B	備考
繰越金	305,176	2,058,118	1,752,942	
入会費	3,400,000	3,500,000	100,000	700名×10回×¥500
会費	500,000	500,000	0	未納の期を中心に会費納入をお願いする
寄付金	0	0	0	
雑収入	9,824	8,882	△ 942	決算利息等、会員名簿販売
合計	4,215,000	6,067,000	1,852,000	

＜支出の部＞				単位:円
項目	前年度予算額B	本年度予算額A	増減A-B	備考
事務費	45,000	40,000	△ 5,000	事務局手当
総会費	100,000	100,000	0	総会費用
事業費	1,200,000	1,200,000	0	会報印刷、支部活動補助、卒業証書ホルダー
慶弔費	150,000	150,000	0	支部総会御祝外
会議費	150,000	150,000	0	役員会等会議費
通信費	1,200,000	1,200,000	0	会報送料、電話代
旅費	600,000	600,000	0	支部総会出席旅費
周年事業積立繰出金	500,000	1,400,000	900,000	周年事業積立金会計へ※
国際交流事業積立繰出金	0	0	0	国際交流事業に向けての積立
雑費	50,000	50,000	0	各種広告料
同窓会員名簿	200,000	0	△ 200,000	同窓会員名簿
予備費	20,000	1,177,000	1,157,000	
合計	4,215,000	6,067,000	1,852,000	

※(収入の部)の「入会金」より700名×200円×10回=1,400,000円を充当

定期総会報告

- ① 令和三年度の桜雲同窓会定期総会は、令和三年八月七日(土)十四時から、ホテルグランシエール花巻において開催されました。今年度も新型コロナウイルス感染症対応のため参加者を役員と各期代表理事に限定して開催し、講演会と懇親会は中止といたしました。約四十名という少ない参加ではありましたが、提出議題について協議しすべて承認いただきました。
- ② 令和三年度事業報告について
- ③ 令和三年度事業計画(案)について
- ④ 令和三年度一般会計収支予算(案)について
- ⑤ 令和三年度国際交流事業積立金収支決算について
- ⑥ 令和三年度国際交流事業積立金収支決算について
- ⑦ 令和三年度周年事業積立金収支予算(案)について
- ⑧ 令和三年度国際交流事業積立金収支決算(案)について

⑨ 支予算(案)について

国際交流事業として同窓会も支援しております「ASMSA派遣事業」の令和三年三月の派遣中止が報告されました。また総会当日、国際交流事業に対して多大なご寄付を頂戴いたしました株式会社中央コーポレーション代表取締役佐々木史昭氏に感謝状を贈呈いたしました。

令和四年三月予定のASMSA派遣事業は、新型コロナウイルス感染拡大状況を鑑み中止となりました。



花高90年からその先の100年へ

本館から世界へ、その先の宇宙へ

校長 川村 俊彦

この度の創立90周年事業に際しましては、多大なご支援・ご協力をいただき心より感謝申し上げます。寄せられました皆様からの協賛金は、目標を大きく上回る1400万円を超える額となりました。同窓生の皆様方の母校花高に対する熱い思いをひしひしと感じるとともに、そのご厚意に心より感謝申し上げます。

創立90周年を機に、「百年生きる君たちが花高百年の学びを創る」のテーマのもと取り組んでおります。「花高百年の学び改革」も、皆様の多大なご支援のもと着実に歩みを進めることができいております。同窓生をはじめとする各界で活躍されている方々の百年の学び講演会、時代の要請に応じた教科を越えた横断的な学びやプログラミング学習などに活用

させていただいております。こうしたタイミンで、地元企業SPACE VALUE代表で本校OB安藤修一様(35期)の全面的なバックアップをいただき、日本初の宇宙商社Space BDが企画する人材育成プログラムを令和5年度まで本校で継続的に展開させていただくこととなりました。SPACE VALUEは宇宙をテーマに花巻を盛り上げるために安

藤様が立ち上げた企業で、宇宙商社Space BDの協力を得て令和6年頭に人工衛星打ち上げを計画されております。

その事業の一環として母校花高の生徒のために教育プログラムを提供していただきました。未知で不確実性の高い宇宙に挑戦する宇宙飛行士に求められる8つの能力(チームワーク、コミュニケーション、リーダーシップ、異文化理解、対人コンフリクト管理、状況認識、意思決定、問題解決、自己認識・自己管理)は、変化の激しい予測不能なこれからの社会に貢献できる人材に求められる能力と強い

共通性があります。まさしく花高が百年の学び改革で育成しようとしている能力・人材といえます。このような幸運に巡り合えたことに心より感謝し、有意義に活かすべく校内体制も整え、令和5年度までのプログラムの計画を策定しております。早速12月には花高学びの祭典(従来の冬季課外)にて、宇宙プログラムを開始し、オープニングとしてSpace BD社長永崎将利様の講演会、さらには開封ゲームというアクティビティを生徒に体験してもらいました。生徒達は目を輝かせ、宇宙に夢を馳せ、宇宙

プログラムを通して人としての在り方生き方を学んでおりました。今、時代はグローバル化といわれますが、生徒の40代50代、人生100年の折り返し地点の頃にはグローバルの先の宇宙時代に突入しているのではないのでしょうか。ちよんまげを結んでいた時代から近代の幕明けとなる明治維新を迎えた100年後、人類は月に到達しました。当時、誰もが想像しえなかった月面着陸を人類は果たしたのです。そのことを考えたとき、宇宙時代はあながち現実味のない話ではないと思います。「花高百年の学び改革」は、生徒達がこれから迎えるであろうグローバルの先の宇宙時代を生きるためのものであり、「りっぴな公民を造る」という本校創立の理念をその時代に具現化していくためのものと考えております。

今後とも本校が、世界そしてその先の宇宙時代を支える「りっぴな公民を造る」使命を成し遂げる理想の殿堂となれるよう努力してまいります。同窓生の皆様方の母校花高への変わらぬご支援をお願い申し上げます。

令和2・3年度 桜雲同窓会役員

役職名	氏名(期)
会長	佐藤 良介(33)
副会長	酒井 孝子(33)
副会長	赤沼 豊明(28)
副会長	高橋 光彦(34)
副会長	上田 穰(36)
副会長	斎藤 雅博(36)
副会長	狩野 敦史(37)
副会長	古川 勉(38)
副会長	稲垣 秀悦(40)
副会長	伊藤 純子(41)
副会長	北山 公路(43)
副会長	菊池 忠彦(44)
顧問	佐藤 日出見(12)
顧問	上田 東一(37)
顧問	川村 俊彦(校長・44)
監事	高橋 勝芳(28)
監事	宮澤 一郎(30)
監事	高橋 文一(39)

桜雲同窓会支部長

支部	氏名(期)
東和	藤井 公博(23)
石鳥谷	高橋 康郎(29)
盛岡	稲垣 秀悦(40)
東京	小原 之夫(29)
宮守	似内 宏和(37)
紫波	上田 潤司(33)
久慈	八重樫 護(18)
仙台	傳野 貞雄(24)
花巻市役所	布臺 一郎(46)
奥州	石川 嘉信(28)
遠野地方	大里 政純(41)
関西	山折 哲雄(14)
釜石	八幡 徹也(34)
北海道	神戸 典臣(22)

※宮野目支部、北上支部は活動休止中。

令和2年度桜雲同窓会国際交流事業積立金収支決算書

令和2年6月1日～令和3年5月31日

単位:円				
項目	予算額 A	決算額 B	増減A-B	備考
繰越金	2,501,547	2,501,547	0	普通預金 ¥1,500,987 定期預金 ¥1,000,560
繰入金	0	0	0	
雑収入	453	92	△361	預金利息(普通12円、定期80円)
合計	2,502,000	2,501,639	△361	

単位:円				
項目	予算額 A	決算額 B	増減A-B	備考
国際交流事業	500,000	0	500,000	派遣事業中止により
合計	500,000	0	500,000	

収入 支出 残高
¥2,501,639 - ¥0 = ¥2,501,639 残額は、次年度へ繰り越す。

令和3年度桜雲同窓会国際交流事業積立金収支予算書

令和3年6月1日～令和4年5月31日

単位:円				
項目	前年度予算額 B	本年度予算額 A	増減A-B	備考
繰越金	2,501,547	2,501,639	92	普通預金 ¥1,500,999 定期預金 ¥1,000,640
繰入金	0	0	0	
雑収入	453	361	△92	預金利息
合計	2,502,000	2,502,000	0	

単位:円				
項目	前年度予算額 B	本年度予算額 A	増減A-B	備考
国際交流事業	500,000	500,000	0	ASMSA派遣事業
合計	500,000	500,000	0	

※創立90周年記念事業協賛会規約第12条により、余剰金は桜雲同窓会周年事業積立金並びに桜雲同窓会国際交流事業積立金に繰り入れる。

岩手県立花巻北高等学校 90周年記念事業

令和3年10月23日(土)、花巻市文化会館大ホールにて本校の創立90周年記念式典が開催されました。式典には836名(全校生徒630名、教職員47名、一般参加者159名)が参加しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のための市関連施設の利用ガイドラインにより、ホールの使用人数の制限(定員の50%)があることから、在校生を2つのホールに分散しての開催となりました(1年生は中ホール、2,3年生は大ホール)。祝賀会は行いませんでした。



記念講演要旨

花巻出身の佐藤昌介は、札幌農学校の第1期生であり、後に北海道帝国大学初代総長を務めた。花巻北高等学校の初代校長佐藤昌は、昌介の甥にあたる。昌介は花巻の藩校で学んだ後、盛岡の藩校「作人館」で1年間学ぶが、そこで原敬と出会い友人となる。札幌農学校の学生時代、ウィリアム・スミス・クラーク博士より薫陶を受けた。昌介は明治27年に農学校の校長に就任し、28年には農学校第2期生の新渡戸稲造が教頭に就任した。佐藤昌は、28年に同校に入学し、昌介や稲造から教えを受けた。花巻北高の建学の精神「良き公民たれ」は、札幌農学校でクラーク博士が校則として唱えた「be gentleman」の精神を受け継いだものと考えられる。生徒の皆さんは、明治の先人から学び、高い志を持って自分の進路を選んで欲しい。

式典次第

13:50 ~ 15:10

- 1 開式のことば(副校長) 司会 放送部
- 2 国歌 *歌詞ありのCD
- 3 校長式辞
- 4 協賛会長あいさつ
- 5 感謝状贈呈
- 6 祝辞 (花巻市長・県高等学校長協会会長)
- 7 生徒代表あいさつ
- 8 来賓紹介・祝電披露
- 9 校歌斉唱
- 10 閉式のことば (協賛会副会長)

記念演奏 15:15 ~ 15:45

「花高メドレー」 ピアノ 佐藤 司美子 氏 (本校49期)

記念写真 15:50 (玄関ホール階段)

記念講演 16:00 ~ 17:30

「初代校長 佐藤昌とその周辺」

一般財団法人新渡戸基金理事長 藤井 茂 氏



記念講演



記念演奏



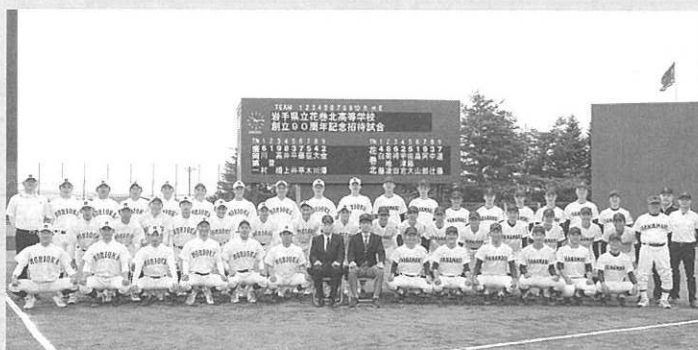
記念式典

招待試合

繋ぐ手と手と伝統

野球部 3年 袴田 寛人

創立90周年という節目の年に花巻北高校野球部の一員として活動できたことを誇りに思います。試合は、盛岡第一高校を招いて行われました。私たちの力不足によりとても不甲斐ない結果に終わってしまいましたが、良い経験がすることができました。記念招待試合を開催するにあたり、たくさんの方々を支えていただいたことに感謝します。誇りを胸にこれからも一歩ずつ歩んでいきます。



寄稿 創部30年目 初の甲子園出場の思い出

小原 千秋 (桜雲 28 期)

私は、昭和 39 年(1964 年)3 月卒業 28 期生です。卒業してから約 60 年余り、当時の記憶も薄らぐ年齢に達したが、当時を思い起こせば通学時の服装は「詰襟の学生服」、「白線が一本入った学帽」、履物は素足に「下駄」、雪の時期はゴム長靴、これが定番であった。校舎、グラウンドの周りは「桜の木」。満開時の桜は見事であった。

昭和 36 年(1961 年)4 月入学と同時に迷わず硬式野球部に入った。入部者 13 名程。10 日間位で 6 名になってしまった。今の時代と違い先輩後輩の上下関係はことのほか厳しく、スパルタ練習は当たり前、退部者は環境が馴染まなかったのだろう。

昭和 38 年(1963 年)は最終学年、第 45 回全国大会は 1 県 1 校の出場枠を与えられた年であった。

県大会前日、「鳥谷崎神社」で必勝祈願して盛岡に出発した。創部 30 年にしての県大会優勝、悲願の甲子園出場を誰一人予想していなかったと思う。県大会は、1 回戦は対盛工、9-2。次は花泉、4-2。宿敵福岡、6-0。準々決勝、岩泉 9-2。準決勝、北上農 5-0。決勝は黒工、5-3。戦前の下馬評は決して高くはなかったが、一発勝負、勝ち上がる度に投打がかみ合い試合の流れを相手に渡さなかった。

後日、「勝因」を聞かれることがしばしばあり、即座に 3 点をあげた。第 1 点は、監督(小原興さん)、先生(土田篤、山影長栄、高瀬清和三氏)との出会いである。先生があまり細かいことは言わず、部活に集中できる環境づくりに気を配ってくれたこと。第 2 点、部員総勢 18 名の少人数のため、練習内容は基本技術の反復練習が中心であったこと。監督は、野球の原点は「キャッチボール」であり「哲学」であると論された。第 3 点、精神力の鍛錬。監督は常に、「技術」が同等であれば「体力」が勝っ

ている方が勝つ、「技術」「体力」が同等であれば「気力」が勝っている方が勝つ、勝負事は心技体の充実」と力説。「志」を強く持って練習に励む事を強調。監督の暗示にかかったのか県大会が近づくにつれてこれだけ練習やったんだから、ひよっとしたら「勝てるかも」との思いが強くなってきたことを思い出す。

夢の甲子園は想像した以上の大きな球場で、5 万人も収容できる観客席。内・外野のフィールドも広いまさに球児が憧れる聖地であることを実感した。開会式は昭和 38 年 8 月 9 日。私は「選手宣誓」の大役を果たすことになった。開会式前日は本番さながらのリハーサル。行進での「腕の振り方」「足の上げ方」等、また選手宣誓の場面では、「走り方の速さ」「壇上への上がり方」「言葉の流れ」に細かく指導を受けた。本番当日は 5 万人の大観衆、身震いするような入場行進、そして「選手宣誓」。言葉で表現できない体験をした。終了後大会関係者の方に「上手くいったよ」と声を掛けられ緊張感から解放された。さて試合の方は、大会 5 日目、広島県代表広陵高校と対戦。0-3 で一戦目にして敗退。試合内容は 7 回まで 0-1 の緊迫した状況であったが、8 回 2 点を追加され惜しい試合であった。

甲子園への出場は簡単ではない。部員たちの日頃の鍛錬は当然、学校当局、地元、地域の関係者の協力なくしては実現できない。難しさ故に出場の喜びは倍加されるのではないだろうか。

文武両道のもと、硬式野球部で汗を流している現役の諸君、君たちが甲子園への栄誉を手にした暁には、体力は衰えても杖を突いてでも甲子園に行く。そのような「夢」を見続けている。



招待試合を終えて

剣道部 3年 瀬川 里海

招待試合の前日にみんなと稽古をしながら、明日でもう最後なんだと実感して、泣きながら同級生の男子と最後の稽古をしたことを覚えています。正直、高総体が終わってから試合をするのが怖かったのですが、結果的に勝って終わることができて安心しました。

最後の最後に先生方や保護者の方々がいい試合を見ることができて本当に良かったと感じています。ありがとうございました。



記念試合を受けて

ハンドボール部 2年 作山 歩菜心

90 周年の節目の年に記念試合という貴重な体験をさせて頂いたこと、またコロナ禍で限られた中、今回、盛岡二高と試合ができたことを大変嬉しく思います。結果は同点でしたが、チーム全員で試合をする機会が増えたことは大きな糧になると思います。

伝統ある花高ハンドボール部として、これからも支えてくださる方々への感謝を忘れず、勝利で恩返しできるよう、日々精進していきます。



表彰

令和三年度春の叙勲・褒章

○齊藤 毅憲【25期】

瑞宝中綬章 教育研究功勞
(現 横浜市立大学名誉教授)

○淵澤 英隆【28期】

瑞宝双光章 更生保護功勞
(現 保護士)

○照井 善耕【31期】

瑞宝双光章 教育功勞
(元 公立小学校長)

○藤田 岩夫【33期】

瑞宝双光章 教育功勞
(元 公立高等学校長)

令和三年度秋の叙勲・褒章

○西裏 秀明【33期】

瑞宝小綬章 検察官功勞
(元 遠野区検察庁副検事)

○吉田 耕朗【32期】

瑞宝双光章 更生保護功勞
(現 保護士)

○藤原 正【34期】

瑞宝双光章 郵政事業功勞
(元 日本郵政公社職員 特定郵便局長)

○渡辺 征彦【26期】

瑞宝単光章 職業訓練功勞
(現 南渡辺板金会会長)

奥州市市勢功勞者表彰

《教育功勞》

○田茂木 茂樹【33期】

(元 市教育委員会教育長)

内外で活躍する

O・B・O・G 紹介



徹底した栽培管理で理想の味へ、
おいしいワインは健全なブドウから

ぶどう栽培農家

佐藤 直人 (43期)

二〇一六年五月、三八年ぶりに花巻での生活が再スタートした。ワインぶどう栽培農家として就農するため静岡から引越してきた。

田舎暮らしが嫌で北高卒業後首都圏の大学に進学し、卒業後は都内の医療機器メーカーに技術職として就職した。ではなぜ花巻に戻ってきたのか？ぶどう栽培、ワイン造りに魅せられ会社社勤めをしながら農地を探している中、花巻市が主催するグリーンツーリズムで訪れた大迫にすぐ借りられる畑があることを知ったからだ。仕事に区切り(転勤の打診)がついて決心した。

ワインとの本格的な出会いは三年前のブリュッセル駐在時だった。業務が欧州各国に出張し医師とコミュニケーションすることだったが、各地でビジネスランチでもデキヤンタワインが給仕された。また同僚たちとの夕食でもワインは普通に飲まれ、日常にワインがある生活をするのでワインへの関心が湧いてきた。九年前まで六年間駐在していたアメリカではサンフランシスコ北部のナパやソノマ

を頻繁に訪れた。ワイナリーを試飲して巡り歴史や取り組みを聞くにつれて、ぶどう栽培やワイン造りへの憧れが益々大きくなった。

日本に帰任後、技術職を離れた私は今後もの造りに携わりたいと思いとワイン造りへの憧れが融合し、早期退職、就農することを想定して農地を探し始めた。

就農時に一年間研修を受けたものの、それまで農業経験が全くなかった私にとって農作業をするために頼れるものは元エンジニアとしての習癖だった。地元の諸先輩の教えや過去の気象情報、栽培暦などのデータを見える化して日々活用する、会社員時代の業務の基本PDCAを活用して栽培管理することが健全なぶどう造りに役立つと考えている。ワインはぶどうを酵母で発酵して作る農産物の一次加工品だ。ぶどうの健全性がワインの品質を左右する。表題を理念としてぶどう栽培に取り組んでいる。二〇二二年からは自家醸造も始めた。新たな挑戦の始まりだ。

本年のアメリカの
翻訳児童文学賞を
柏葉幸子さん(36期)
が受賞!



◀ 帰命寺横丁の夏 (講談社・刊)

盛岡市在住の児童文学作家柏葉幸子さん(36期)の、講談社から出版された「帰命寺横丁の夏」が、アメリカで翻訳出版された児童書から傑出した作品に贈られる今年の「パチェルダー賞」に選出された。受賞作は幽霊の女の子とクラスメイトとの交流を描いた作品。柏葉さんは、宮崎駿監督によるアニメ「千と千尋の神隠し」に影響を与えたという、大学時代に書いた「霧のむこうのふしぎな町」や、産経児童出版文化賞大賞を受賞した「牡丹さんの不思議な毎日」、小学館児童出版文化賞受賞の「つづきの図書館」、野間児童文芸賞を受賞し、アニメ映画化が話題となった「岬のマヨイガ」など、数々の著書がある。平成29年には母校で文化講演会の講師を務められた。

柏葉 幸子 氏

(児童文学作家・桜雲 36期)

花巻市出身。大学在学中の1974年に『霧のむこうのふしぎな町』で第15回講談社児童文学新人賞に入選。以後、多くの児童文学賞を受賞し、2016年には『岬のマヨイガ』で第54回野間児童文芸賞を受賞。2017年、第70回岩手日報文化賞(学芸部門)を受賞。

創立90周年事業 百年の学び講演会

第5回 令和3年3月17日(水)



演題
「言葉を発する
覚悟と責任」

講師
佐藤 龍文 氏(59期)
NHK シニアアナウンサー

略歴：花巻市出身。早稲田大学第一文学部卒業後、1999年にNHKに入局。山形放送局、札幌放送局を経て2008年より東京アナウンス室に勤務。2014年より札幌放送局、その後2018年～2021年6月まで盛岡放送局にて放送部副部長を務める。2021年7月より東京アナウンス室に異動。

概要

小学校の時、プロレスの実況放送を担当していた古舘伊知郎アナウンサーの巧みな話術に刺激を受け、アナウンサーという職業に興味を持つようになった。東日本大震災の時は、東京アナウンス室に所属し、国会中継をしていた。当時は伝えるべき情報を的確に伝えることが出来たと思ったが、多くの犠牲者が出たことから、もっと出来ることがあったのではないかと考えるようになった。震災後、局内でも緊急報道の在り方についての議論が行われ、災害時の呼びかけマニュアルの見直しにつながった。言葉は発せられた瞬間に相手のものになる。それだけに言葉を伝える責任は重く、覚悟をもって発する必要がある。将来の目標を持つ際は、小さくまとまりすぎないように、その一歩上の所も想定して達成して欲しい。



第6回 令和3年7月21日(水)



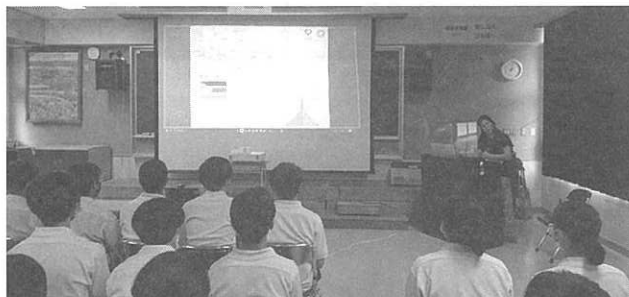
演題
「スポーツで
時く平和の種」

講師
岡田 千あき 氏
大阪大学人間科学研究科 准教授

略歴：大阪大学大学院人間科学研究科・准教授。青年海外協力隊(ジンバブエ)、大阪外国語大学外国語学部助手、講師、准教授を経て現職。神戸大学大学院人間発達環境学研究所博士後期課程修了。博士(学術)。主たる研究分野は、スポーツを通じた開発と平和、生涯スポーツ、スポーツ教育学。国際協力論文コンテストにおいて外務大臣奨励賞、昭和池田財団より昭和池田優秀賞、日本運動・スポーツ科学学会より優秀発表賞、優秀論文賞を受賞。

生徒の感想

今日の講演会を聞いて、平和にもいろいろな方向からアプローチできると知った。海外には興味があってもいつか青年海外協力隊に参加してみたいとも思った。辛い現実などもあると思うけれど、行動しないとわからない平和があると思った。残念ながらスポーツには向いていないこともあって興味が薄いけれど、最後の質問であったように音楽や食でもいいから、何か自分に合ったアプローチを考えたいと思った。



第7回 令和3年11月22日(月)



演題
「『普通』の大学研究者・
シビルエンジニアとして」

講師
高橋 佑弥 氏(68期)
東京大学大学院工学系研究科社会基盤
学科コンクリート研究室講師

略歴：花巻市出身。2008年に東京大学工学部社会基盤学科卒業。2010年に同大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻修士課程、2013年には博士課程を終了。2014年より同大学院工学系研究科社会基盤学専攻において助教、2017年より講師を務める。

なった。各教科の先生方から課題を出してもらい、難関大学志望者で集まって学習会をしながら合格に向けての取り組みをした。

東大に入学し、様々なことに関する都会の学生との経験値や情報量の違いから、地方出身者はやはり少数派と感じた。一方で、高校時代までに身につけていた総合的な学力は自分の強みであるとも感じていた。大学では、コンクリート構造物の耐久性等について研究している。コンクリート工学を通じて、技術を駆使して構造物を安全・安心に使い続ける方策を提案したい。

皆さんには、岩手出身であることに誇りを持ち、基礎学力をしっかり身につけて興味のあることを深掘りする主体性を持って欲しい。また、世の中にある多様な立場・価値観を理解できる想像力を持って欲しいと願っている。

入学教員・研究者として
・基礎的な学力をしっかり身につけるとともに、興味のあることを深掘りする主体性をもってほしい。

社会基盤技術者として
・世の中にある多様な立場・価値観を理解できる想像力をもってほしい。

北高卒業生として
・岩手県出身であることに誇りをもって、大切に、自分のアイデンティティとして育ててほしい。

概要

高校1年の時、学年主任の先生に勧められて東大を志望するように

部活動報告

(県大会以上)

野球

第103回全国高等学校野球選手権岩手大会
1回戦 花巻北 7-9 盛岡工業
第74回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会
1回戦 花巻北 4-2 大船渡
2回戦 花巻北 3-1 久慈 22年ぶりベスト8
準々決勝 花巻北 5-12 盛岡大附

サッカー

第73回岩手県高等学校総合体育大会サッカー競技
1回戦 花巻北 3-0 盛岡南
2回戦 花巻北 0-5 専大北上
全国高等学校サッカー選手権大会岩手県予選
1回戦 花巻北 7-0 盛岡農業
2回戦 花巻北 1-2 江南義塾
岩手県高等学校新人大会
1回戦 花巻北 0-1 盛岡誠毅
1リーグ岩手県3部1リーグ優勝(1勝1負0点)
来年度岩手県2部1リーグ昇格獲得

ソフトテニス

第73回岩手県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技
【男子団体】1回戦 花巻北 1-2 専大北上
【男子個人】1回戦 中嶋小川 3-4 黒沢匠士業
【女子団体】1回戦 藤原照井 1-4 黒沢匠士業
【女子個人】1回戦 藤原照井 4-0 釜石
2回戦 花巻北 1-2 釜石商工 宮古水産連合
【女子個人】1回戦 石黒真原 3-4 高田
2回戦 岩瀬高橋 3-4 盛岡農

陸上競技部

第73回岩手県高等学校総合体育大会陸上競技
【男子】500m W 1位 佐藤 元
1500m W 4位 齋藤 大
5000m W 6位 齋藤 大
10000m W 6位 齋藤 大
3000m W 7位 石川康明 伊藤駿 佐々木利久
4000m W 7位 齋藤 大
5000m W 5位 佐藤 元
8000m W 5位 佐藤 元
4000m W 5位 鈴木麻央 佐々木愛央 須藤優希 乃
佐藤 美優
400m W 6位 佐々木愛央
100m W 6位 佐々木愛央
第76回東北高等学校陸上競技大会
【男子】800m 予選3組6着 齋藤 大

予選2組8着 齋藤 大
走幅跳 決勝24位 佐藤 大
5000m W 決勝15位 鈴木麻央
4000m W 予選2組7着 佐藤 美優
800m W 予選2組4着 鈴木麻央 佐々木愛央
須藤優希 乃 佐藤 美優
400m W 予選1組5着 佐々木愛央
2021岩手県陸上競技選手権大会
【男子】800m 6位 齋藤 大
4000m W 4位 佐々木愛央
6000m W 6位 田代陽南多
5000m W 6位 田代陽南多
国体選考の部 少年共通3000m W 4位 吉田寿莉
7位 八重樫沙也
第72回岩手県民体育大会陸上競技
【男子】800m 5位 宮崎道一
200m W 8位 佐々木利久
国体選考の部 少年B 200m W 2位 佐藤 大
3000m W 5位 佐藤 美優
3000m H 1位 佐藤 美優
走高跳 7位 吉田寿莉
走高跳 5位 小石川茉莉
国体選考の部 少年B 100m W Y H 7位 寺澤未来
第72回岩手県高等学校陸上競技大会
【男子】800m 2位 宮崎道一
やり投げ 3位 三浦鉄生
5000m W 5位 佐々木利久
10000m W 6位 佐々木利久
200m W 6位 石川康明
走幅跳 6位 佐藤 大
4000m W 8位 石川康明 佐々木利久 鎌田航成
宮崎道一
【女子】5000m W 4位 吉田 寿莉
2000m W 4位 多田 怜未
5000m W 6位 八重樫沙也
1500m W 7位 田代陽南多
第33回全国高等学校駅伝競走大会岩手県予選会
【女子】6区 1区 田代陽南多 2区 多田怜未
3区 田口葵依 4区 佐藤 美優 5区 箱崎智歩

【男子】準優勝
2回戦 花巻北 47 10 久慈
3回戦 花巻北 43 20 盛岡中立
準決勝 花巻北 23 19 盛岡南
決勝戦 花巻北 20 22 不来方
【女子】1回戦敗退
1回戦 花巻北 11 20 白百合
第13回岩手県高等学校秋季ハンドボール大会
【男子】準優勝
3回戦 花巻北 25 21 盛岡中央
準決勝 花巻北 23 22 盛岡第一
決勝戦 花巻北 21 23 22 不来方
【女子】2回戦敗退
1回戦 花巻北 29 28 盛岡誠毅

2回戦 花巻北 13 26 盛岡南
第65回岩手県高等学校新人ハンドボール大会
【男子】準優勝
1回戦 花巻北 48 17 花巻農業
2回戦 花巻北 34 14 盛岡中立
準決勝 花巻北 30 28 盛岡第一
決勝戦 花巻北 23 34 28 不来方
【女子】2回戦敗退
1回戦 花巻北 38 26 盛岡誠毅
2回戦 花巻北 24 31 盛岡第三
第34回全国高等学校ハンドボール選抜大会岩手県予選会
【男子】準優勝
予選トーナメント 花巻北 36 3 盛岡中立
決勝リーグ 花巻北 24 28 盛岡第一
決勝リーグ 花巻北 18 16 28 盛岡南
【女子】予選敗退(第6位)
予選トーナメント 花巻北 16 15 26 盛岡南
敗者トーナメント 花巻北 11 14 14 24 盛岡第三

引退
第63回岩手県選手権大会
【高校男子の部】優勝 澤内辰南
【男子団体】優勝 澤内辰南
【女子団体】優勝 澤内辰南
第73回岩手県高等学校総合体育大会
【男子個人】優勝 中居彩乃
【女子個人】優勝 中居彩乃
令和3年度東北高等学校総合体育大会道競技大会第66回全国高等学校選抜大会としてオンライン開催
【女子団体】優勝 中居彩乃
【女子個人】優勝 中居彩乃
令和3年度東北高等学校選抜大会としてオンライン開催
【女子団体】優勝 中居彩乃
【女子個人】優勝 中居彩乃
令和3年度東北高等学校選抜大会としてオンライン開催
【女子団体】優勝 中居彩乃
【女子個人】優勝 中居彩乃
令和3年度東北高等学校選抜大会としてオンライン開催
【女子団体】優勝 中居彩乃
【女子個人】優勝 中居彩乃

令和3年度岩手県高等学校新人大会第60回道競技
【女子団体】ベスト8
決勝トーナメント
準々決勝 ×花巻北6中 ○大船渡11中
【男子団体】3位
決勝トーナメント
準々決勝 ○花巻北11中 ×大船渡東4中
準決勝 ×花巻北10中 ○不来方14中
【男子個人】優勝 大友叶太8射特中
水泳
第73回岩手県高等学校総合体育大会水泳競技選抜大会
【男子】200m平泳ぎ 第3位 橋場 心
400m個人メドレー 第7位 橋場 心
400mメドレーリレー 第5位 瀬川佳晃 橋場心 白藤楓
佐藤高丸
400mリレー 第8位 瀬川佳晃 橋場心 白藤楓
【女子】男子総合順位 第9位参加(27校)
【女子】200m平泳ぎ 第8位 陣ヶ岡想
200m平泳ぎ 第6位 佐藤 結
※女子総合順位 第17位(参加24校)
東北水泳大会
女子200m平泳ぎ出場 佐藤 結
女子400m平泳ぎ出場 橋場心
女子個人メドレー出場 橋場心
女子200m平泳ぎ出場 陣ヶ岡想
岩手県高等学校新人大会水泳競技大会
女子200m平泳ぎ第5位 陣ヶ岡想
女子100m平泳ぎ第5位 陣ヶ岡想
女子200m自由形第6位 白藤楓
バスケットボール
第73回岩手県高等学校総合体育大会バスケットボール競技
【男子】3回戦 花巻北 68-61 水沢1
4回戦 花巻北 41-49 専大北上
【女子】1回戦 花巻北 78-98 盛岡南
第42回岩手県高等学校選抜大会バスケットボール大会兼第74回全国高等学校バスケットボール選手権大会岩手県予選大会
【男子】1回戦 花巻北 67-89 一戸
2回戦 花巻北 69-98 盛岡南
【女子】1回戦 花巻北 102-43 水沢工
2回戦 花巻北 82-82 水沢
ハンドボール
第73回岩手県高等学校総合体育大会ハンドボール競技
【男子】学校対抗 2回戦 花巻北 3-1 久慈東
3回戦 花巻北 1-3 水沢
【女子】学校対抗 2回戦 花巻北 3-0 遠野
3回戦 花巻北 3-0 盛岡第四
【女子】学校対抗 2回戦 花巻北 3-0 前沢
3回戦 花巻北 3-0 前沢
【女子】学校対抗 2回戦 花巻北 3-0 前沢
3回戦 花巻北 3-0 前沢
【女子】学校対抗 2回戦 花巻北 3-0 前沢
3回戦 花巻北 3-0 前沢

【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
鈴木劉純 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 3回戦敗退
高橋双葉・菊池 3回戦敗退
【女子】シシグルス 川村真央 ベスト16
高橋双葉 ベスト16
第40回全日本ユニバードハンドボール選手権大会シシグルスの部岩手県代表選考会
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】鈴木劉純 3回戦敗退
【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退

【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
鈴木劉純 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 3回戦敗退
高橋双葉・菊池 3回戦敗退
【女子】シシグルス 川村真央 ベスト16
高橋双葉 ベスト16
第40回全日本ユニバードハンドボール選手権大会シシグルスの部岩手県代表選考会
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】鈴木劉純 3回戦敗退
【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退

【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
鈴木劉純 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 3回戦敗退
高橋双葉・菊池 3回戦敗退
【女子】シシグルス 川村真央 ベスト16
高橋双葉 ベスト16
第40回全日本ユニバードハンドボール選手権大会シシグルスの部岩手県代表選考会
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】鈴木劉純 3回戦敗退
【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退

【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
鈴木劉純 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 3回戦敗退
高橋双葉・菊池 3回戦敗退
【女子】シシグルス 川村真央 ベスト16
高橋双葉 ベスト16
第40回全日本ユニバードハンドボール選手権大会シシグルスの部岩手県代表選考会
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】鈴木劉純 3回戦敗退
【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退

【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
鈴木劉純 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 3回戦敗退
高橋双葉・菊池 3回戦敗退
【女子】シシグルス 川村真央 ベスト16
高橋双葉 ベスト16
第40回全日本ユニバードハンドボール選手権大会シシグルスの部岩手県代表選考会
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】鈴木劉純 3回戦敗退
【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退

【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
鈴木劉純 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 3回戦敗退
高橋双葉・菊池 3回戦敗退
【女子】シシグルス 川村真央 ベスト16
高橋双葉 ベスト16
第40回全日本ユニバードハンドボール選手権大会シシグルスの部岩手県代表選考会
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】鈴木劉純 3回戦敗退
【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退

【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
鈴木劉純 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 3回戦敗退
高橋双葉・菊池 3回戦敗退
【女子】シシグルス 川村真央 ベスト16
高橋双葉 ベスト16
第40回全日本ユニバードハンドボール選手権大会シシグルスの部岩手県代表選考会
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】鈴木劉純 3回戦敗退
【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退

【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
鈴木劉純 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 3回戦敗退
高橋双葉・菊池 3回戦敗退
【女子】シシグルス 川村真央 ベスト16
高橋双葉 ベスト16
第40回全日本ユニバードハンドボール選手権大会シシグルスの部岩手県代表選考会
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】鈴木劉純 3回戦敗退
【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退

【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
鈴木劉純 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 3回戦敗退
高橋双葉・菊池 3回戦敗退
【女子】シシグルス 川村真央 ベスト16
高橋双葉 ベスト16
第40回全日本ユニバードハンドボール選手権大会シシグルスの部岩手県代表選考会
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】鈴木劉純 3回戦敗退
【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退

【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
鈴木劉純 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 3回戦敗退
高橋双葉・菊池 3回戦敗退
【女子】シシグルス 川村真央 ベスト16
高橋双葉 ベスト16
第40回全日本ユニバードハンドボール選手権大会シシグルスの部岩手県代表選考会
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】鈴木劉純 3回戦敗退
【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退

【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
鈴木劉純 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 3回戦敗退
高橋双葉・菊池 3回戦敗退
【女子】シシグルス 川村真央 ベスト16
高橋双葉 ベスト16
第40回全日本ユニバードハンドボール選手権大会シシグルスの部岩手県代表選考会
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】鈴木劉純 3回戦敗退
【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退

【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
鈴木劉純 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 3回戦敗退
高橋双葉・菊池 3回戦敗退
【女子】シシグルス 川村真央 ベスト16
高橋双葉 ベスト16
第40回全日本ユニバードハンドボール選手権大会シシグルスの部岩手県代表選考会
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】鈴木劉純 3回戦敗退
【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退

【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
鈴木劉純 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 3回戦敗退
高橋双葉・菊池 3回戦敗退
【女子】シシグルス 川村真央 ベスト16
高橋双葉 ベスト16
第40回全日本ユニバードハンドボール選手権大会シシグルスの部岩手県代表選考会
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】鈴木劉純 3回戦敗退
【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退

【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
鈴木劉純 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 3回戦敗退
高橋双葉・菊池 3回戦敗退
【女子】シシグルス 川村真央 ベスト16
高橋双葉 ベスト16
第40回全日本ユニバードハンドボール選手権大会シシグルスの部岩手県代表選考会
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】鈴木劉純 3回戦敗退
【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退

【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
鈴木劉純 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 3回戦敗退
高橋双葉・菊池 3回戦敗退
【女子】シシグルス 川村真央 ベスト16
高橋双葉 ベスト16
第40回全日本ユニバードハンドボール選手権大会シシグルスの部岩手県代表選考会
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】鈴木劉純 3回戦敗退
【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退

【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
鈴木劉純 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 3回戦敗退
高橋双葉・菊池 3回戦敗退
【女子】シシグルス 川村真央 ベスト16
高橋双葉 ベスト16
第40回全日本ユニバードハンドボール選手権大会シシグルスの部岩手県代表選考会
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】鈴木劉純 3回戦敗退
【男子】シシグルス 蟹澤俊太 3回戦敗退
【女子】ダブルス 川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退
【一次トーナメント】蟹澤俊太 鈴木劉純 3回戦敗退
【二次トーナメント】川村真央 室岡輝 準々決勝敗退

2回戦 花巻北 0-1 関第一
 【男子シングルス】
 高橋愛飛 順位決定戦敗退 *ベスト16
 【女子団体】 2回戦 花巻北 0-3 水沢
 【女子シングルス】 本間彩希 1回戦敗退
 小宮由奈 1回戦敗退
 鎌田和 2回戦敗退
 【女子ダブルス】 藤部千聖・本間彩希ペア 1回戦敗退
 2021年岩手県卓球選手権大会兼吉日本卓球選手権大会予選
 【男子シングルス】 高橋愛飛 3回戦敗退
 【女子シングルス】 小宮由奈 2回戦敗退
 鎌田和 1回戦敗退
 第70回岩手県高等学校新人卓球大会
 【男子シングルス】 中山泰太 1回戦敗退
 【女子ダブルス】 高橋愛飛・中山泰太ペア 2回戦敗退
 ベスト16
 【女子シングルス】 鎌田和 2回戦敗退
 【女子ダブルス】 小宮由奈・鎌田和ペア 2回戦敗退
 ベスト16
 第74回東京卓球選手権大会県予選会
 【男子ジュニア部 シングルス】 高橋愛飛 5回戦敗退
 ベスト16
 【女子ジュニア部 シングルス】 鎌田和 4回戦敗退
 ベスト16
 第49回全国高等学校選抜卓球大会個人戦 岩手県予選
 【男子シングルス】 高橋愛飛 準決勝敗退 第3位
 【女子シングルス】 鎌田和 5回戦敗退 ベスト16

予選リーグ 花巻北 5-0 盛岡中央
 【予選リーグ1位通過】
 決勝トーナメント2回戦 花巻北 4-1 江津
 決勝リーグ 花巻北 4-0 盛岡一
 花巻北 2-0 花巻南
 花巻北 代1-1 福岡(決勝リーグ第1位)
 ※優勝 東北大会(インターハイ出場)
 【女子団体】 花巻北 4-0 葛巻
 予選リーグ 花巻北 1-4 福岡(予選リーグ2位敗退)
 【男子個人】 準優勝(東北大会出場)インターハイ出場
 青木志光 (ベスト8 東北大会出場)
 阿部拓哉 (ベスト8 東北大会出場)
 佐々木斗 (ベスト8 東北大会出場)
 佐々木斗 (ベスト8 東北大会出場)
 菅崎泰雅 ベスト16 桐野光 (ベスト16)
 八木太洋 (ベスト16) 那須川佑也 (ベスト32)
 上林蓮 3回戦敗退 伊東悠吏 1回戦敗退
 【女子個人】 佐藤こころ (ベスト16) 瀬川里海 (ベスト32)
 加賀心 1回戦敗退
 令和3年度全国高等学校総合体育大会 第68回全国高等学校剣道大会
 【男子団体】 花巻北 3-0 八幡工業(滋賀)
 予選リーグ 花巻北 1-2 敦賀(福井) (予選リーグ1位)
 決勝トーナメント 2回戦 代1-1 龍谷(富山)
 準々決勝 0-3 玉島(岡山) ※第5位(ベスト8)
 【男子個人】 青木志光(3) 1回戦 0-メ 和田(青森・兵庫)
 令和3年度第64回岩手県高等学校新人大会 剣道競技
 【男子団体】 決勝トーナメント 2回戦 花巻北 4-0 盛岡第三
 準々決勝 花巻北 4-0 一関第一
 準決勝 花巻北 2-3 盛岡南
 ※第3位東北選抜大会出場
 【女子団体】 決勝トーナメント 2回戦 花巻北 2-0 福岡
 準々決勝 花巻北 0-3 盛岡第一
 準決勝 花巻北 2-2 盛岡南
 ※第3位東北選抜大会出場
 【男子個人】 八木太洋 5回戦敗退(ベスト4) 桐野光 2回戦敗退
 吉田祥太郎 3回戦敗退 菅崎大進 1回戦敗退
 【女子個人】 加賀心 3回戦敗退 佐藤こころ 2回戦敗退

2021年岩手県団体選手権予選会
 少年男子 第6位 小田翔大
 少年女子 第3位 藤井菜名
 第4位 小寺香菜 第7位 佐久間柚希
 岩手県民大会
 少年男子 古屋敷泰一 ベスト8
 東北ジュニア選手権大会兼日本ジュニア東北予選会
 【18男子シングルス】 小田翔大 本戦1回戦敗退(ベスト32)
 【18男子ダブルス】 小田翔大・吉田拓哉(盛岡第四) 第3位
 出場獲得 佐久間柚希(ベスト8) 小寺香菜(ベスト16)
 【18女子ダブルス】 小寺香菜・藤井菜名 (ベスト8)
 NHK杯ジュニアテニス・トーナメント(東北予選会)
 岩手県予選
 【18男子シングルス】 ベスト12 古屋敷泰一
 【18女子シングルス】 第2位 藤井菜名
 東北選抜ジュニアテニス大会(東北予選会)
 【18女】 藤井菜名 本戦R 順位決定戦1R敗退(ベスト8)
 第53回岩手県高等学校新人大会
 【男子団体】 花巻北 1-4 盛岡第一
 本戦1回戦 花巻北 2-3 盛岡工業
 順位決定戦 2回戦 花巻北 2-3 盛岡工業
 【女子団体】 花巻北 2-3 盛岡北
 本戦1回戦 花巻北 2-3 盛岡白百合
 順位決定戦 2回戦 花巻北 2-3 盛岡第三 5位
 【男子個人シングルス】 藤井菜名 第2位
 【女子個人ダブルス】 藤井菜名・近江穂乃花 (ベスト8)
 第29回東北春季ジュニア大会
 【男子シングルス】 古屋敷泰一 (ベスト12)
 【女子シングルス】 藤井菜名 第2位(東北大会出場獲得)
 2021年度 岩手県ジュニアダブルス選手権大会兼第37回東北ジュニア選手権大会岩手県予選会
 【男子ダブルス】 古屋敷泰一・浅沼拓哉 (ベスト16)
 【女子ダブルス】 藤井菜名・佐々木木佳(盛岡第四) 優勝
 東北大会出場獲得
 アーチェリー
 第73回岩手県高等学校総合体育大会
 【男子団体】 第2位 佐藤深宮 梅木万寿 高橋斗和
 【女子団体】 第2位 佐藤深宮 第6位 梅木万寿
 【男子個人】 第2位 小林美玖 菊池紗菜 及川夏歩
 【女子個人】 第2位 佐藤奈々
 全国高校総体
 【男子個人】 第102位 佐藤深宮
 【女子個人】 第79位 小林美玖
 岩手県高等学校新人大会
 【男子個人】 2位 佐藤奈々
 【女子個人】 2位 佐藤奈々 伊東葉月 織田いろは
 岩手県高等学校室内アーチェリー競技
 【男子個人】 3位 佐藤奈々
 【女子個人】 2位 永田美桜 佐藤和奏 織田いろは
 4位 永田美桜
 5位 佐藤和奏 6位 織田いろは

東北高等学校アーチェリー選抜大会
 【女子団体】 8位
 岩手県高等学校総合体育大会
 【女】 スローム 5位 平野菜々華
 ジョイントスローム 6位 平野菜々華
 全国高等学校総合体育大会
 スローム 出場 平野菜々華
 ジョイントスローム 出場 平野菜々華
 吹奏楽
 第59回全日本吹奏楽コンクール岩手県大会 金賞
 岩手県アンサンブルコンテスト
 打楽器三重奏 金賞
 金管八重奏 金賞
 フルート三重奏 銅賞
 英語
 2021年度岩手県高等学校英語入ヒチコンテスト
 参加 渡辺春那 [The True Meaning of Strength]
 牛崎理子 [Kiss the Future]
 令和3年度岩手県English Cup 英語アベート大会 参加
 文芸
 第44回全国高等学校総合文化祭(紀の国わかやま総文2021)
 【文芸部門】 参加
 【詩部門】 参加
 第44回岩手県高等学校総合文化祭文芸部門岩手県高校生文芸コンクール
 【小説部門】 優良賞 多田沙佑 入選 高橋明日香
 【小説部門】 優良賞 花巻文学 64号
 【児童文学部門】 優良賞 八重樫 伊藤茜
 【詩部門】 優良賞 高橋明日香 優良賞 川村奈々
 【詩部門】 優良賞 伊藤茜
 【詩部門】 優良賞 八重樫 伊藤茜
 入選 曾原晴 藤倉水希
 入選 川村奈々 八重樫 藤倉水希
 【随筆部門】 入選 曾原晴 藤倉水希
 【随筆部門】 入選 曾原晴 藤倉水希
 【文芸部門】 派遣予定
 【短歌部門】 八重樫 伊藤茜
 第36回全国高等学校文芸コンクール
 【文芸部門】 優良賞 花巻文学 64号
 【俳句部門】 優良賞 佐々木美実
 第二回富士正輪全国高校生文学賞
 奨励賞 高橋明日香

合唱
 第73回全日本合唱コンクール岩手大会
 審査員特別賞
 第40回岩手県高校合唱祭
 遠野ミコシヅクフエタ2021
 米田ホストクラブ横連携企画リレーソング 動画制作
 岩手県合唱小アンサンブルコンテスト 銀賞
 美術
 第44回岩手県高等学校総合文化祭美術工芸展第59回県下高校美術展
 【絵画】 入選 鎌田真樹 熊谷歩 佐々木麻 海老名けん
 佐藤優花 小林由依 金田唯華 佐々木美実 高橋有佳
 【デザイン】 入選 高橋佳奈 宇夫方爽 藤原陽 玉山 陽向 菅原悠那 藤田若菜
 第73回全国植樹祭ホスター原画岩手県コンクール
 【高等賞】 優良賞 藤田若菜
 令和3年度いわて家庭の日絵画ホスターコンクール
 【生徒の部】 優良賞 藤田若菜
 写真
 第45回全国高等学校総合文化祭(紀の国わかやま総文2021)
 参加 高橋修里
 令和3年度 第12回写真写真コンテスト
 特賞(全国推薦候補) 佐藤静香 入賞 大家紅輝 中村佳音
 佳作 川村日佐 田村菜々花 宮澤和香 河合凛奈
 令和3年度第44回岩手県高等学校総合文化祭写真部門
 第40回岩手県高等学校写真展
 最優秀賞(5位全国推薦候補) 田村菜々花
 優良賞 大家紅輝 佐藤静香 宮澤和香
 優良賞 田村菜々花 入選 吉田快 中村佳音
 令和3年度 スライドフォトコンテスト
 佳作 中村佳音
 軽音楽
 第44回岩手県高等学校総合文化祭第21回軽音楽発表会
 優良賞 Jam Street(塚澤太一・田村連・五内川)
 優良賞 HED(ルトリヒト) (伊藤心花 白藤航矢
 伊藤善貴 村松愛恵 佐藤佳)
 囲碁将棋
 第45回岩手県高等学校将棋大会 出場
 第45回岩手県高等学校文化連盟将棋新人大会 出場
 放送
 第44回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会 兼第68回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会
 【朗読部門】 優良賞 谷藤百香 優良賞 渡邊登香
 【朗読部門】 優良賞 谷藤百香 優良賞 渡邊登香
 【制作部門】 優良賞 渡邊登香
 制作奨励 果実と塩は衣に飾る
 第45回全国高等学校総合文化祭(紀の国わかやま総文2021)
 【朗読部門】 出場 谷藤百香 出場 渡邊登香
 令和3年度高校生交通安全手レレCMコンテスト
 優良賞 再春(まだ)は交通安全から! 放送部Aチーム
 優良賞 マホジ(まだ)は現実を見よ! 放送部Bチーム
 優良賞 高校生と高齢者が歩くスピードの差を知ろう! 放送部Cチーム
 第44回岩手県高等学校総合文化祭放送部門 兼 第39回岩手県高等学校放送新人大会
 【ナウンス部門】 優良賞 齊藤結(東北大会進出)
 【朗読部門】 優良賞 安部朝香(東北大会進出)
 【ヒトオケ部門】 優良賞 佐藤奈々(東北大会進出)
 【テレビキャスター部門】 優良賞 燈(東北大会進出)
 その他コンクール
 国際理解(国際協力のための高体の主張
 特賞(文部科学大臣賞) 齊藤 鈴
 ※令和3年度写真展はたき賞受賞

剣道部

インターハイを終えて

三年 青木 志光
私たちは8月に行われたインターハイに出場しました。大会本番では、リーグ初戦で一敗しても諦めず、自分達を信じ、花北らしい前に攻めていく剣道でベスト8まで駒を進めることができました。3位入賞まで届かず悔しく思いましたが、今までの活動を振り返ってみると、同じ目標に向かって切磋琢磨し合える仲間と出会い、辛い時も励まし合いながら稽古してきた過程が何より私たちが成長させてくれたと感じています。インターハイを通じて私たちがやってきたことの集大成を試合や結果で残すことができていると感じています。

最後に、私たちがここまで来ることができたのは多くの方々の支えがあったからです。本当にありがとうございました。

女子弓道部

全国で勝つということ

三年 小原 楓
私たちの目標はインターハイで優勝することでした。しかし、結果はベスト16。決勝トーナメント二回戦、8-13で敗れ、全国優勝への道はあつげなく絶たれました。正直、悔しくて堪りませんでした。相手に負けたというよりも、自分自身に負けた、と思いました。

全国の舞台に立ち、改めて弓道は自身自身と戦う競技なのだと感じました。当時は悔しさしかありませんでしたが、次のステージに向かおうとしている今、

あの時全国で勝ち進むことの楽しさと難しさをともに経験できたことが得難い糧になっていると感じます。

後輩の皆さん、今を大切に、自信をもって進んで下さい。更なる活躍を期待しています。



アーチエリー部

初めての全国大会を終えて

三年 小林 美玖
今回インターハイという大きな大会に参加できたこと、ここまでご指導頂いた諸先輩方へ感謝の気持ちを申し上げます。

インターハイでは、人生で重要なことをたくさん学ぶことができました。一つは目標へのプロセスの立て方です。まず挑戦し、失敗と反省を重ね、自分の技術を一つずつ磨き上げ、また挑戦する。その地道で大変な作業の積み重ねで学習や生活においても成長することができました。

もう一つは周りの人達へ感謝することです。本番当日、私は不安ばかりでしたが、友達や家族、OBの方からの温かいメッセージで緊張がほぐれ、自分が周りに支えてもらっていることを再認識できました。

最後に、コロナ禍のなかでも大会の開催へご尽力頂いた関係者の皆様に感謝申し上げます。



放送部

高総文祭に参加して

三年 渡邊 愛香

私は、全国高等学校総合文化祭の朗読部門に出場し、『銀河鉄道の夜』の朗読をしました。本番は緊張で自分の最大限の力を発揮できた発表とはいきませんでした。



たが、この発表に向けた練習の中で県内の他の高校の生徒と交流を深められたことや知見を得られたことは、私の三年間の部活動の成果であると思っています。

また、今後の糧になるような経験を得られたことを嬉しく思います。

今まで支えてくださった先生方、家族や友達そして、ずっと共に頑張ってきた仲間に対しては感謝の気持ちでいっぱいでした。皆様、三年間本当にありがとうございました。

文芸部

新しい学び

二年 八重樫 怜

八月三・四日、和歌山県有田市民会館で行われた全国高等学校総合文化祭文芸部門の詩部門に岩手県代表として参加しました。新型コロナウイルス感染症の影響で、昨年度の全国大会はリモート開催になりましたが、今年度は現地に足を運ぶことができました。

一日目は文学研修があり、平家物語ゆかりの地である高野山を訪れました。トーク力抜群の僧侶の方の説明を聞き、真言宗に初めて触れ、少し身近なものとして考えることができました。



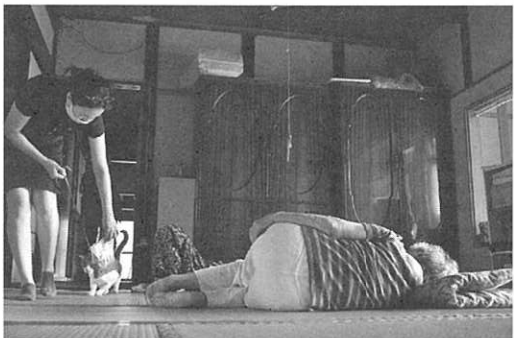
二日目は詩部門の交流会がありました。その場で与えられたお題について詩を詠み、全国の各都道府県を代表して参加した高校生の皆さんと部活動や勉強について語り合い、とても濃密な時間を過ごすことができました。今回学んだことを、今後の創作活動に活かしたいと思っています。

写真部

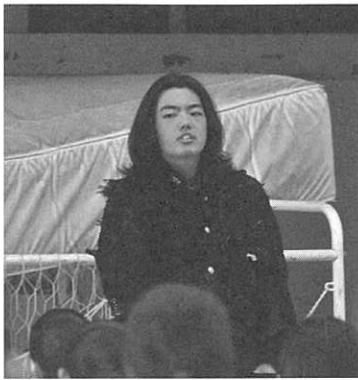
幸せな時間

三年 高橋 柊里

何気ない日常を撮影したこの一枚で全国推薦を頂けて非常に嬉しかったです。私は、休日に家族と出かける時は必ずカメラを持ち歩いて、面白いと思ったものを何でも撮るようにしていました。写真を撮るのが習慣になっていて、この写真も「とりあえず、撮ってみよう!」と思って切り取った家族写真です。自分が納得した作品よりも奇跡的に撮れたほうが褒



「華胥之夢」高橋柊里



第九十代応援団長
三年 中嶋 勇真

今年度は様々な制限があり、例年通り行事を行うことができません、新たな形式で行う事がとても多かった。今年度の夜間歩行では、応援団と有志は盛岡の県営球場から、その他の三年生は各々指定された四コースを歩いて花巻球場を目指した。最終的に、全校生徒が花巻球場で合流し、壮行式を行うという花高史上類を見ない形式での開催となった。夜間歩行を含め、すべての行事で応援団や生徒会、先生方が一致団結して取り組むことができ、創立九十周年にふさわしい年になったのではないかと思います。これから花高を支えていく後輩たちはさらに高みを目指して頑張ってください。

められたり、入選したりすることが多く、写真の奥深さを学ぶことが出来ました。最後に、サポートして下さった先生方やコーチ、先輩方、友人、家族に感謝しております。これからも大好きな写真を撮り続けます。

応援団

令和3年度入試(令和2年度卒業生)の進路状況

令和2年度卒業生の最も大きなトピックは、「大学入試センター試験」より変更された「大学入学共通テスト」を世界中蔓延しているコロナ禍で迎えることでした。本校は、卒業生 210 名のほぼ 100%が上級学校を目標にこの共通テストに一丸となって挑みました。その結果、国公立大学4年制大学に合格した者は実数で 122 名(58.1%)、のべ合格者数が 140 名でした。昨年度に比べ合格率が 10%増加する結果となりました。岩手県全体においても減少の一途をたどっていた中、東北大学合格者 6 名をはじめとし、生徒は非常に健闘してくれました。また、大学入試制度改革により、受験方式が「総合型選抜」「学校推薦型選抜」「一般選抜」にわかれたことも今年度受験生に大きな影響を及ぼしました。本校では、すべての選抜方式に対応できる学力と人間力を身に付けることを目指し、どの選抜方式にでも対応し合格を勝ち取る生徒を育成することを念頭に進路指導に取り組みました。さらに令和3年度の創立 90 周年スローガンの「百年生きる君たちが、花高百年の学びを創る」に関連した改革により、学びを深めたことも制度改革に対応し成果を挙げる事ができたと感じております。これらのことは、ひとえに同窓会の皆様のご支援があったことと感謝しております。今後とも 100 周年に向けて取り組む本校に対して、ご鞭撻のほどをお願い申し上げます。

(進路指導主事 八尾 晃一)

***** 令和3年度入試(令和2年度卒業生) 合格状況 *****

現役合格者〔過卒合格者数〕

(1) 国立大学

学校名	R3年度	
	現役	過卒
北見工大	1	
北教大岩見沢校	2	
北教大釧路校	1	
北教大函館校	4	
室蘭工大	3	
弘前大	5	(1)
岩手大	34	(1)
東北大	6	
宮城教育大	3	
秋田大	5	
山形大	7	
福島大	5	
茨城大	1	(1)
筑波大	1	
宇都宮大	2	
埼玉大	4	
千葉大	1	
静岡大	1	
新潟大	4	(1)
富山大	1	
小計	91	(4)

(2) 公立大学

学校名	R3年度	
	現役	過卒
札幌市立大	1	
釧路公立大	7	
名寄市立大	1	
青森県立保健大	1	
青森公立大	1	
岩手県立大	19	

宮城大	3	
秋田県立大	4	
高崎経大	2	
埼玉大県立大	1	
東京都立大		(1)
横浜市立大	2	
都留文科大	2	
新潟県立大	1	
福知山公立大	1	
広島市立大	1	
愛知県立芸大	1	
北九州市立大	1	
小計	49	1
国公立大現役総数	140	
国公立大現役実数	134	

(3) 私立大学

学校名	R3年度	
	現役	過卒
北海道科学大	1	(1)
酪農学園大	1	
青森大	2	(1)
八戸工業大	3	
弘前学院大	1	
青森中央学院大	1	
弘前医療福祉大	2	
岩手医大	8	(3)
富士大	1	
盛岡大	27	
岩手保健医療大	2	
石巻専修大	2	
仙台大	1	
東北学院大	20	

東北大	5	
東北福祉大	13	
東北医薬大	2	(1)
宮城学院女子大	9	
仙台北百合女大	2	
東北文化学園大	4	
尚綱学院大	5	
秋田看護福祉大	1	(1)
常磐大	1	
流通経済大		(1)
国際医療福祉大	1	
白鷗大	1	
作新学院大	1	
足利大	1	
城西大	1	
東京国際大	2	
人間総合科学大	1	
秀明大	1	
千葉科学大		(1)
青山学院大	3	
桜美林大	2	
慶応大	1	
実践女子大	1	
順天堂大	1	
専修大		(1)
中央大	2	
帝京平成大	1	
東海大	1	
東京電機大	1	
東京農大	1	
東京理大		(2)
東海学園大	1	
東洋大		(1)

日本大	4	(3)
日本体育大		(1)
日本文化大	1	
武蔵野美大	1	
明治大	1	(1)
立正大	1	
目白大	1	
新潟医療福祉大	1	
金沢工大	1	(4)
京都橘大	1	
近畿大		(2)
明星大	1	
小計	151	(24)

(4) 国公立短期大学

学校名	R3年度	
	現役	過卒
岩手県大宮古短	2	
岩手県大盛岡短	6	(1)
会津大短大部	1	
川崎市立看護短	1	
小計	10	(1)

(5) 私立短期大学

学校名	R3年度	
	現役	過卒
盛岡大短大部	1	
郡山女大短大部	1	
小計	2	

(6) 文部科学省所管外

学校名	R3年度	
	現役	過卒
職業能開大学校	1	
岩手産業技術短	6	
小計	7	

(7) その他

学校名	R3年度	
	現役	過卒
専門・各種学校	18	
うち高看	10	(1)
公務員	3	
小計	21	(1)

(8) 医学部医学科合格者数

学校名	R3年度	
	現役	過卒
医学部医学科	1	(2)

※過卒合格者については学校に連絡があった者のみ

同窓会費納入状況

(令和4年2月15日現在)

期(卒業年)	残額(円)	期(卒業年)	残額(円)
31(昭和42年)	〇	46(昭和57年)	360,000
32(昭和43年)	〇	47(昭和58年)	〇
33(昭和44年)	〇	48(昭和59年)	〇
34(昭和45年)	〇	49(昭和60年)	360,000
35(昭和46年)	〇	50(昭和61年)	〇
36(昭和47年)	〇	51(昭和62年)	〇
37(昭和48年)	〇	52(昭和63年)	450,000
38(昭和49年)	〇	53(平成元年)	490,000
39(昭和50年)	〇	54(平成2年)	150,000
40(昭和51年)	〇	55(平成3年)	510,000
41(昭和52年)	〇	56(平成4年)	250,000
42(昭和53年)	410,000	57(平成5年)	510,000
43(昭和54年)	〇	58(平成6年)	160,000
44(昭和55年)	〇	59(平成7年)	510,000
45(昭和56年)	〇	60(平成8年)	510,000

※「卒業年」は、その年の3月卒を表します。(残額合計 4,670,000円)

同窓会費納入のお願い

桜雲同窓会は、同窓生の皆様に納めて頂いている会費と、在校生の入会金によって運営されており、少子化による生徒数減少が続くと、同窓会事業の運営にも支障が生じる恐れが考えられます。

今後の同窓会運営のために、各期理事を中心に、会費納入の仕組み、現状を周知して頂き、会費の納入に特段のご協力をお願いいたします。

完納した期や会費を納入していただいた期は、同期会開催の際に会費納入に協力いただき、欠席の方には代表幹事宛に送金をしていただく等、工夫をされています。

なお、今年度は**45期**、**50期**の皆様より

会費納入の仕組み

【桜雲60期まで】
卒業時に一人当たり、三千円を入会金として納入。(すべての期が完納)
卒業後六年経過した時点より、各期年会費一万円を五十二年間納入。

【桜雲61期以降】
在学中に完納。(学年諸会費と一緒に納入)

事務局だより

今年度は十月に創立九十周年記念式典が開催されました。コロナ感染症対策に万全を期した上での開催ということもあり、とまどう場面も多々ありましたが、盛会裡に終えることができたこと、非常にうれしく思っております。当日は、「初代校長佐藤昌とその周辺」と題した新渡戸基金理事長藤井茂氏による記念講演が行われました。また、佐藤司美子氏(49期)がピアノによる花高メドレーを演奏され、桜雲同窓生としてのアイデンティティを改めて実感させられる素晴らしい演出でした。十年後は本校もいよいよ百周年を迎えます。同窓生の皆さまは今後もご協力をお願いいたします。

令和三年度 桜雲同窓会事務局
(◎は事務局長・○は副事務局長)

～寄贈のご紹介～



○八重樫 巧氏 (35期)
芥川龍之介全集(岩波書店)全12巻 / 鏡花小説・戯曲選(岩波書店)全12巻 / 荷風隨筆(岩波書店)全5巻



○城守 節子氏 (25期)しおり



○石黒 晋治郎氏 (20期)
岩手山と南部曲家(佐々木賢光氏の絵画)

最新 2019 桜雲同窓会員名簿

令和元年11月1日発行
【価格】8,000円(送料込み)
お申込み
【桜雲同窓会事務局】
花巻北高等学校内 TEL.0198-23-4134
【業務委託先】
㈱菊忠印刷 TEL.0198-42-2511

この10年のあゆみと 創立百年に向けて伝えるべきもの

90 桜雲 周年記念誌

A4版152ページ 2022(令和4)年3月発行
【価格】3,000円(送料込み)
【お申し込み】桜雲同窓会事務局

- 歴史の振り返り/校史
- 10年のあゆみ/座談会1・2・3/生徒活動10年史/コロナ禍における応援団活動
- 百年に向けて/花高百年の学び改革/花高の伝統と応援団/資料編

◎夏谷健一	◎照田雅巳	◎切田壯	◎高橋利	◎小田島智	◎藤枝和	◎多田昌	◎小原尚
教諭(42期・公民)	教諭(49期・理科)	教諭(52期・英語)	教諭(58期・国語)	教諭(59期・英語)	教諭(60期・体育)	教諭(64期・英語)	教諭(76期・国語)

桜雲同窓会 定期総会

令和4年8月6日(土)
午後2時
ホテルグランシェール花巻

令和3年10月23日、花巻市文化会館にて縮小版ながら花巻北高創立90周年式典が行われました。残念ながら祝賀会は中止。その頃はだいぶコロナ禍が落ち着いてはいたのですが、実施判断が第5波真っ只中の8月末だったことでやむを得ない判断だったと思います。

創立90周年記念事業のうち、私は90周年記念誌編集委員長を仰せつかり、本稿を書いている1月下旬段階、急ピッチで編集作業を続けています。

実は創立80周年記念誌の時も副編集委員長を仰せつかっていました。当時の記念誌のコンセプトは「百周年の時は、20・30代の若い人や現役生たちが中心になるだろう」「その若い人たちに本校卒業生である誇りや未来への希望を抱かせる内容にしたい」というものでした。

今回の90周年記念誌は80周年から100周年への繋ぎとなる小編になります。この10年間の主だった記録や出来事を中心としながらも、そこからまた新たに築かれる伝統と歴史のために「形だけでは無い、本当に受け継いでいくべき伝統とは何かについて明文化しよう」と思いました。何人かの応援団幹部経験者にお話を伺い、拙稿をまとめています。本誌記念事業詳細とともに、記念誌もご覧いただけたいと思います。

「桜雲」編集長 北山公路(43期)

編集後記